

所 属	健康福祉部	子ども家庭課	
担当(係)名	子育て支援担当	内線	2634

## 新 病児・病後児保育サービスの推進

＜子育て支援対策臨時特例基金事業＞

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
48,253	一般財源 27,623	負担金、補助及び交付金 41,260
(前年度 35,400)	国庫 20,630	委託料 6,500

### 2 背景・現状

保護者が就労している場合等、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に預かってもらえる「病児・病後児保育サービス」は、保護者のニーズが高い。県では多くの市町村でこのサービスが実施されるよう、県の長期構想の重点プロジェクトにも位置付けて推進している。 ※平成23年1月現在、27市町で実施

### 3 事業目的

「病児・病後児保育サービス」の周知と活用を促進するため、県民向けシンポジウムの開催や、保護者向け案内リーフレットの作成・配布を行うとともに、病児・病後児保育室の運営者の資質向上のための研修会や運営マニュアル作成・配布を行う。

また、各市町村に対する運営費補助を行うとともに、病児・病後児保育の実施に伴う課題解決の方策を検討し、新たに実施する市町村を支援し、サービス拡大を図る。

### 4 事業概要

#### (1) 再掲病児保育サービス普及啓発事業 (6,993千円)

##### 新①運営マニュアル作成

感染症予防や職員配置等のマニュアルを作成

##### 新②普及啓発シンポジウム・研修会開催

県民向けシンポジウム及び従事者研修会の開催

##### 新③普及啓発リーフレットの作成・配布

病児・病後児保育室の所在地や利用方法等についての情報を掲載したリーフレットを作成し、児童の保護者向けに配布して、周知を図る。

#### (2) 病児・病後児保育事業費補助金 (41,260千円)

児童が病気の時、または病気回復期に病院・保育所等に付設された専用スペースで一時的に保育する事業を実施する市町村に対し、運営費を助成。

また、市町村の事業開始に伴う備品購入費や地域住民への事業周知等の広報事業、開設に必要な経費を市町村に対し助成。

(款) 3 民生費	(項) 4 児童福祉費	(目) (2) 児童保護費
(明細書事業名) ○保育対策推進費		
	病児・病後児保育事業費補助金	
(款) 3 民生費	(項) 4 児童福祉費	(目) (3) 家庭児童福祉費
(明細書事業名) ○児童健全育成費		
	地域子育て創生事業費	